

新加盟楽団紹介

シニアのための湘南リラフィルハーモニー管弦楽団(60名)

湘南リラ弦楽アンサンブル(30名)

代表 常任指揮者 中島良能

当団は21年前神奈川県藤沢市でヤマハのオケ教室として17名でスタートし、5年前にヤマハ社より分離して現名称に変更しました。13年前、人数の増加に伴い弦楽アンサンブルを分離し並行して運営しています。名前は湘南、練習会場は藤沢リラホール（藤沢駅歩3分）ですが、地域外の東京、横浜、埼玉、群馬等からの参加者が2/3を占めます。毎回（月2回木曜午後）の練習を本番並みに充実し、時々練習を公開して演奏会に代えます。

50歳以上歓迎！

発足当初から団員募集は「50歳以上歓迎！」でした。当時は第2の人生とか高齢化到来等言われた頃で、ヤマハ社は子供の教室を「大人の音楽家教室」に転用しはじめました。

発足に当っては対象を「学生時代には合奏を楽しんだが後、長いブランクのあった方」「第二の人生が視野に入ってきた頃楽器を始めた方」「市民オケを定年？になった方」と定め、市民オケ等に入るのには難しいがクラシックの魅力に取りつかれた愛好家の受け皿オケと位置づけました。以後愛好家の支持を得て入団が続いています。平均年齢は60代後半です。

選曲や練習の体制作りは

「耳は肥えてるが手が思うように動かない」人達の為に4人に一人プロの演奏家を配しました。彼らは合奏の前に、弦楽器を細かく分けて分奏指導する他、毎回合奏に参加して演奏を補強し、協奏曲のソリストも務めます。選曲はハイドンから始まり5年前からトロンボーンを編成に入れ大曲も取上げました。ここは訓練の場というより愛好家の集いの場所です。

演奏曲は名曲を網羅（最近の例）

交響曲 チャイコフスキー5番 シベリウス2番 シューベルト未完成 ハイドン104番

協奏曲 サンサーズ (Vn)、エルガー (Vc)、リスト1番 (Pf)、ブラームス (ドッペル)

弦楽アンサンブル ビバルディ四季 エルガー 弦セレ バッハ ブランデンブルグ5番

発展のキーは？

1) 本物志向

戦後世代は趣味の領域が少い分一つの事に深いので、選曲や解釈は本物を追求します。

2) 技術より音楽そのものを追求

時代による様式の違い、音色、リズムなどの使い分けを追求し、内容表現を重視します。技術面は分奏等で丁寧にアドバイスし、シニア特有の熱心な自助努力に委ねます。

3) 向上意欲を尊重するが結果を問わない。

良い音楽を求めるが最終的にうまく弾けなくても容認し容認される雰囲気を保ちます。

4) プロもアマも燃える楽団

毎回参加するプロもアマと同じ目標を追求します。プロとアマでは達成度が違うが、それは当たり前です。

5) ユニークな運営が支持され、増え続ける団員数

一流ホールの練習使用、専属スタッフによるサービス、プロの加入等でコストは高いが、それに見合う魅力を提供します。シニアだからという特別の扱いは殆どありません。

2018年7月 発足20周年パーティー

<団員募集中>

弦楽器各パート2,3名 (Cb楽器有) ティンパニー1名 (楽器有) 管楽器は空きなし。

見学、体験自由です。練習、会費他詳細は「湘南リラフィル」でホームページ検索下さい。

問合) 演奏関係 090-8345-6050中島 手続関係 0466-26-3028江ノ電沿線新聞社